

# 日々の生活の中で

作成日：2023/10/24  
対象児：ふじ組5歳児  
作成者：小城亜矢子

ねらい：みんなが気持ちよく生活するために、自分の行動を振り返る。



## ○振り返り

身の回りの片付けはこの3年間でしっかり身につけてきていると感じます。しかし、友達と早く遊びたかったり、友達と競争して1番になりたかったりする時には雑になってしまうこともしばしば…。そんな時にはできていないことばかりを指摘するのではなく、丁寧にできている子の姿を認めたり、頑張っている姿を励ましたりしています。「できていない」「だめ」というマイナスなイメージの言葉ではなく、「すごいね」「やったね!」と気持ちのいい声かけをすることで、僕もやってみようと思えたり、友達のいいところにも気づけたりするのではないかと思います。子どもが自分で行動するためには、まずは安心できる大人に見守られているということ、そしてその自分の姿をしっかり認めてもらえるということだと思うので、子ども達の姿をしっかりと声に出して褒めていくことが大切だと思っています。

脱いだ衣服を丁寧に畳む・しまう、お皿をピカピカにする、食器は落ち着いて運ぶ、給食セットを包む、部屋の掃除をする、トイレのスリッパをそろえるなど、毎日の生活の中で「すこしぐらいいや」と適当になってしまうのではなく、1つ1つ丁寧に振り返って行動することで自分もお家の方も周りの人も『気持ちがいい』→『うれしい』→『続けよう』というサイクルが自然になればいいなと思っています。保育者に言われるからするのではなく、自分で行動に移せるような声掛けや環境設定を心がけています。(道徳性規範意識の芽生え、自立心)